

東京芸術劇場「障害とパフォーマンス・アート」レクチャー
バック・トゥ・バック・シアター『スモール・メタル・オブジェクト』

知的障害のプロフェッショナル俳優たちとの創作 バック・トゥ・バック・シアター

演劇を通してユニークな視点で現代社会に問題を提起して、世界的に注目を浴びるオーストラリアの劇団バック・トゥ・バック・シアターが、2013年『ガネーシャ VS 第三帝国』の上演以来、5年ぶりに来日。人々が思い思いにくつろぎ、あるいは足早に行き交う池袋西口公園で、『スモール・メタル・オブジェクト』を上演します。
金銭を巡る価値や人間関係を描きつつ、社会的弱者に対する一般社会の視線をあぶり出すこの作品の創作プロセスについて、また、知的障害のある俳優たちを含む演劇活動の軌跡について、存分に語っていただきます。(日英逐次通訳および手話通訳つき)

日 時： 2018年10月22日(月) 16:00-18:00
会 場： 東京芸術劇場 地下1階 アトリエウエスト
料 金： 500円 『スモール・メタル・オブジェクト』の公演チケットをお持ちの方は
無料(当日、受付にてチケットをご提示ください)
定 員： 40名 先着順 ※ 要事前申込み

モデレーター： 鴻 英良 (おおとり ひでなが)

演劇批評家 国際演劇祭ラオコオン芸術監督(カンパーゲル、ハンブルク)、ウォーカー・アート・センターグローバル委員(ミネアポリス)、京都舞台芸術センター副所長などを歴任。著書に、『二十世紀劇場：歴史としての芸術と世界』(朝日新聞社)、訳書に、タルコフスキー『映像のポエジア』(キネマ旬報社)、カントール『芸術家よ、くたばれ!』(作品社)、カバコフ『イリヤ・カバコフ自伝』(みすず書房)など。

お申込みはEメールで seminar@geigeki.jp まで

件名を「BTB レクチャー参加希望」として、下記を明記の上、お申込み下さい。

①氏名(ふりがな) ②ご所属(もしあれば) ③公演チケットの有無 ④メールアドレス
⑤当日連絡用電話番号


※こちらからの返信をもってご予約完了となります。

※手話通訳ご希望の場合は、10月18日までにお申込みください。

※お申込み時にいただく個人情報、本講座以外の目的には使用しません。

【お問合せ】 東京芸術劇場 事業企画課 教育普及担当 Tel 03 (5391) 2116

主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 www.geigeki.jp

助成  平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会

協力 オーストラリア大使館

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

TokyoTokyo
FESTIVAL